

# 山口県感染症発生週報

(第42週:平成25年10月14日～10月20日)

## 1 全数把握感染症

### 2類感染症】

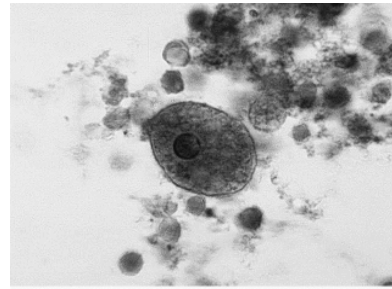
・結核: 5例(柳井3、周南1、宇部1)。

### 【4類感染症】

・レジオネラ症: 1例(下関)。

### 【5類感染症】

・アメーバ赤痢: 第40週 1例(宇部)。



赤痢アメーバ CDC/Dr. George Healy

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

・RSウイルス感染症: 県全体の報告数は第38週をピークに減少しましたが、岩国では増加が続いており、長門、下関でも多い状態です。例年、秋から冬にかけて流行がみられますので、引き続き注意が必要です。

・水痘: 萩で増加し注意報レベルとなっています。[注意報レベル:萩(1週目)]\*

10月14日より、ロタウイルスによる感染性胃腸炎が基幹定点からの届出対象疾患となりました。今週の届出は0例です。これは、重症例を中心にロタウイルスの発生動向を把握するためのものです。従来からある小児科定点の「感染性胃腸炎」はロタウイルスによるものも含んでおり、今後も同様で変更はありません。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	40週	41週	42週	疾患名	40週	41週	42週
インフルエンザ	0	0	0	百日咳	0	0	0
RSウイルス感染症	94	88	86	ヘルパンギーナ	8	12	18
咽頭結膜熱	12	14	19	流行性耳下腺炎	8	6	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	85	66	80	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	172	164	145	流行性角結膜炎	4	1	3
水痘	27	25	44	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	30	37	25	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	4	0	0	マイコプラズマ肺炎	1	0	1
突発性発しん	41	29	21	無菌性髄膜炎	0	0	0

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
RSウイルス感染症	29	24	0	11	2	6	6	6	2	86
咽頭結膜熱	3	0	0	3	1	2	6	4	0	19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	10	0	0	3	2	30	24	0	11	80
感染性胃腸炎	27	14	5	37	12	17	19	7	7	145
水痘	12	3	0	7	2	1	6	3	10	44
手足口病	0	10	0	7	0	3	3	2	0	25
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
突発性発しん	5	2	1	5	2	5	1	0	0	21
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	3	0	0	0	1	1	7	0	6	18
流行性耳下腺炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	0	1	0	1	0	3
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0